

特殊工程の国際品質認証Nadcapを4分野保有 大手航空機メーカーに頼られる重要サプライヤー

同社は航空機分野が売上全体の99%を占める航空機専門サプライヤーである。チタン等の難削材の板金加工、非破壊検査等の特殊工程、それらを含める一貫生産体制を強みに国内大手重工メーカーから重要サプライヤーと位置づけられている。熱間プレス等の工程を革新する技術を産学連携体制で開発したり、技術開発による生産性向上により、航空機エンジン部品の量産受注を獲得し、売上の拡大と高収益性体質を実現している。将来を見据えて海外展開や新市場開拓にも意欲的に取組み、地域を牽引する成長企業である。

所在地	東京都あきる野市二宮東3-6-14	設立	1956年
電話/FAX	042-558-2151/042-558-2157	資本金	2,000万円
URL	https://yoshimasu.com/	従業員数	140人
代表者	代表取締役社長 吉増 弾司		



改善の種を無限に追求する経営理念が全社一丸の改善活動とIT化、情報共有を促進

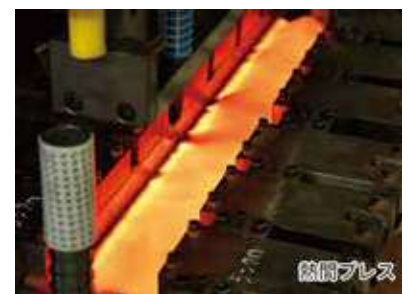
同社の経営理念の「浜の真砂」とは、「改善の種」は浜の砂粒のように無数にあるので技術革新に飽かず取組め、という意味である。その精神は、設備と治工具の創意工夫、IT ツールの活用による案件ごとの工程管理と進捗情報の共有、大型モニターによる可視化、作業マニュアルや工程表の電子化・モバイル化など業務効率化のための不断の改善活動に具現化している。その結果、ミスが許されない航空機に求められる厳格な工程管理や品質要求に応じて顧客満足度を向上させ、付加価値の高いものづくりが実践されている。



3次元レーザ加工で作るエンジンカバー

産学官連携による技術の高度化で生産性向上し航空機エンジン部品の量産受注を実現

産学官連携によりホットプレス加工の技術開発を実施。従来型は金型加熱に膨大な時間を要していたものを、「通電加熱成形技術」（ガス→電気へ変更）を開発したことで、プレス加工の生産性が向上し、航空機エンジン部品の量産受注を可能にした。非破壊検査等の特殊工程についても、国際品質認証Nadcapを4分野で取得し、国際競争力を高めている。さらに、空飛ぶクルマへの参入を意図し、アルミ材やCFRP等の軽量素材の加工技術開発など、新事業進出に向けた取組も検討している。



ホットプレス加工

海外マーケット開拓および新市場開拓による中長期的な成長戦略を推進

高い技術力を持つ地域の航空機サプライヤーと連携体制を組み、海外から航空機需要獲得を図る取り組みを展開している。今年度のJAPANブランド育成支援事業にも採択され、展示会への共同出展やCEO商談会への参加、航空機電動化に関する海外動向の市場調査実施など、海外販路獲得に向け積極的な活動を実施している。さらに、空飛ぶクルマ市場への参入を意図し、東大発ベンチャーと資本業務提携を行った。今後、同社の技術力と知見を空飛ぶクルマ開発に投入していくことで、中長期的な市場獲得を目論んでいる。



国際特殊工程認証システムNadcap